

運行管理者研修の実施

当協会では、バス事業における運行管理体制の充実・強化を図るため、運行管理者研修を平成16年から開催しており、今年度で14回目の開催となりました。

今年度の研修は、専属のインストラクターと走行コース・研修施設等が充実している(株)クレフィール湖東(滋賀県東近江市)の交通安全研修所を利用して、2泊3日で下記「研修概要」のとおり実施いたしました。

なお、この研修は、全日本自治団体労働組合(自治労)との共催で行っています。

【研修概要】(詳細は、別紙「運行管理者研修時間割表」を参照)

1. 研修日程 平成29年7月12日(水)～14日(金) 2泊3日
2. 実施場所 (株)クレフィール湖東交通安全研修所
(滋賀県東近江市平柳町22-3)
3. 研修内容(講演及び実地指導、研修講師等)

(1) 講演 「バス事業の安全対策について」

<講師>

国土交通省 自動車局
安全政策課 自動車安全監査官
掛川 博幸氏



(2) 講演 「ドライブレコーダーを活用した危険予知トレーニング(KYT)と運転において【みる】とは？」

<講師>

独立行政法人 自動車事故対策機構
滋賀支所 チーフ 佐藤 当氏



(3) 講演

「事業用自動車の安全を確保するために」
～ドライブレコーダー映像の事故事例を通じ生理的・心理的要因から安全を考える～

<講師>しずてつジャストライン(株)
安全運行統括部 運行支援課
八木 敏晴氏



(4) 運行管理にかかる実地指導（乗客接遇の実地指導、運転と反応の実地指導）

クレフィール湖東交通安全研修所 インストラクター



XYレコーダーによる走行実地指導

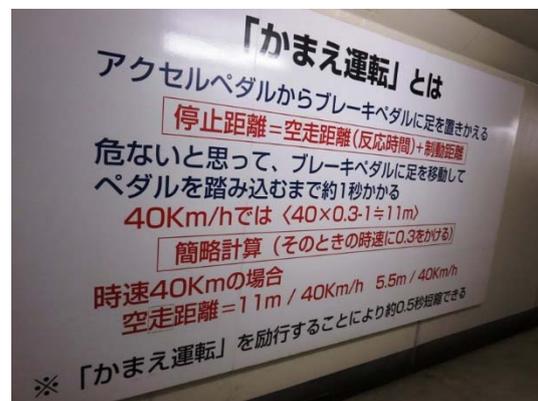


運転と反応の実地指導

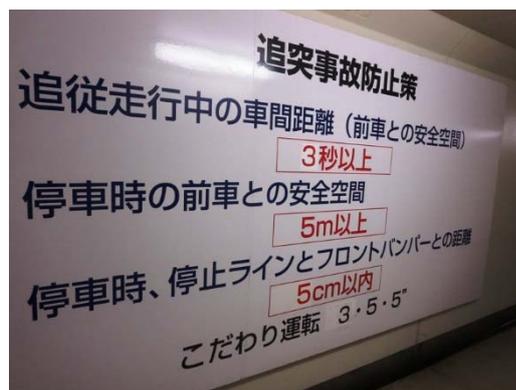
<研修所の構内通路壁面の掲示版>



①交通事故の原因



②「かまえ運転」とは



③追突事故防止策

(5) 班毎の課題の検討とその結果報告（乗務員指導事例含む）及び意見交換等

指導・助言 しずてつジャストライン(株)

安全運行統括部 運行支援課

八木 敏晴氏

課題

A班；日常の運行管理業務の向上について（乗務員指導、運行計画 等）

B班；健康診断結果に基づいた乗務員指導について

C班：初任運転者、事故惹起者への指導・教育について

D班：車内事故防止に係る乗務員指導について

(高齢者・車椅子利用者等への対応 等)



グループ討議の様子



グループ討議の様子



グループ討議結果の発表



乗務員への模擬指導の様子

4. 参加都市等 合計 15都市

青森市 仙台市 東京都 川崎市 横浜市 名古屋市 京都市 高槻市
大阪市 神戸市 松江市 北九州市 佐賀市 長崎県 鹿児島市

5. 研修参加者 参加者数：38名 (28歳～57歳、平均47歳)

- ① 統括運行管理者 1名
- ② 運行管理者 27名
- ③ 運行管理資格保持者 7名
- ④ 基礎講習受講者 3名

